



令和7年 4月17日

令和7年度がスタートしまして3週目に入りました。登園の様子を見ていると、朝は涙のお子さんもありますが、戸外に出ると少しずつ気持ちが落ち着いてくるようです。いろんな花が咲き春いっぱいの園庭は見ているだけでもワクワクしてきますね。子どもたちは砂場や滑り台で遊んだり、楽しそうに遊ぶお友だちの様子を見ながら同じ遊びを始めたり、それぞれに好きなことを見つけて過ごす姿が見られました。

この季節になると、ダンゴムシ、ちょうちょやテントウムシなど小さな生き物たちも姿をみせてくれます“虫さがし”は、子どもたちが好きな遊びの1つになりました。虫を見つけると観察が始まり、子ども同士で虫のことについて話しをしていました。見たり・聞いたり・触れたり五感をつかいながら体験していくことは、気づきや探求心へつながる大事な過程です。

子どもたちはこれからも身近な自然の中にいろんな「あそびのタネ」を見つけていくことでしょう。私も一緒にいろんな発見を楽しみながら、えんちょう日記を通して紹介してまいります。



こどもから始まる みどりから始まる
～生きる根っこを育む保育～

